

令和5年度 サービス管理責任者連絡会 活動報告

◎全体の年間活動内容

- | | |
|--|--|
| 1回…初顔合わせ・今年度の会長・副会長の選出
2回…今年度の取り組み内容の計画
3回…制度の理解（基本報酬・人員配置基準）
4回…サービス毎の個別支援計画作成の演習
5回…サビ管の業務内容の確認と整理表作成
所外活動のアセスメントの必要性和記録
6回…各事業所における身体拘束の現状確認と記録 | 7回…個別面談の進め方・記録
8回…野中式事例検討勉強会
9回…事例検討勉強会の振り返りと様式作成
10回…法人のビジョンに沿った
各サービスの方向性と基本項目の話し合い
11回…職員の繋がり活性化の為の取り組み方
12回…報酬改定における相談支援専門員との連携
1年間のまとめ |
|--|--|

◎各サービスの活動内容

	議題	内容・改善策等
就労継続支援A型 就労継続支援B型	<ul style="list-style-type: none"> ・全事業所の現状と支援内容の報告 ・各事業所のアピールポイントの内容について検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・A型…一般就労について各事業所の取り組み状況と今後の方向性の共有と理解。 ・B型…現在の作業や保護者対応についての課題などの情報共有。 ・アピールポイント様式の作成。
生活介護	<ul style="list-style-type: none"> ・所外活動時のアセスメントについて ・法人として生活介護のサービス提供に関する方針について 	<ul style="list-style-type: none"> ・所外活動時のアセスメントを毎回行うのは大変なため簡略化した様式で行う。 ・生活介護事業として楽しみや通いたいと思えるようなサービスを提供する為に、充実した活動内容と活動スペースなどの環境面を整えていくことが必要。 ・情報を共有し、生活介護事業全体としてよりよくなるように工夫をする。
共同生活援助	<ul style="list-style-type: none"> ・法人として共同生活援助サービス提供に関する方針について（事業所アピールポイント、将来について検討） ・支援プログラムの見直し ・業務内容の統一化（書類の保管確認、通院支援、貴重品管理）について 	<ul style="list-style-type: none"> ・法人としての共通サービスと、事業所ごとのアピール箇所を明確にして事業所パンフレットを作成する。（IT委員会と連携を図る） ・法人の基本指針を検討する。 ・各種様式を統一化し、人事異動時にも対応できるようにする。 ・利用者の法人の受入要因基準の再検討。 ・生活支援員と世話人の仕事内容の再確認し、統一した支援を行うようにする。

◎1年間のまとめと今後の取り組み

サービス管理責任者連絡会を定期的で開催するで、他事業所での取り組み状況や、支援についての課題等を共有し検討をすることが出来ました。また、勉強会を通して多くの気づきを発見することが出来ました。

来年度は、報酬改定により相談支援専門員との連携の強化や、支援員の他事業所への実習体験や、サービス管理責任者連絡会に参加をいただき、法人全体での支援力アップに繋げていきたいと考えています。

◎サービス管理責任者連絡会 メンバー

- | | |
|--|--|
| 福井事業所 : 清水 良憲・澤 千絵
丸岡南中事業所 : 滝 康亘・松村 瑠美
あわら事業所 : 香川 英士
丹南事業所 : 門 睦子 | 若狭事業所 : 辻川 一葉・大下 快枝・松尾 佳織
おくえつ事業所 : 山品 光央・尾岸 美奈子
小浜事業所 : 城谷 照子・吉岡 栄子 |
|--|--|